

蓮沼中学校

令和5年度 第7号
令和5年11月17日発行
大田区立蓮沼中学校
校長 張替 健二

～学習成果を見てもらえる 喜びと達成感 そして感動～（蓮中祭講評より）

去る10月28日（土）に開催された蓮中祭舞台発表の部では、290を越えるご家庭に参観していただくことができました。ありがとうございました。ご参観いただき、生徒たちの学習成果や成長を感じていただけたのではないかと思います。以下に、閉会式での講評を載せました。

スローガン「百花繚乱（ひゃっかりょうらん）～仲間とともに咲き誇れ～」のもと、蓮中祭舞台発表の部が無事に終わりました。今、皆さんはどんな思いでいるのでしょうか。仲間とたくさんの花を大きく咲かせることができたのではないのでしょうか。まずは、これまで一生懸命準備をしてきた、実行委員の皆さん、ありがとうございました。そして、蓮中祭を成功させようと、練習からずっと頑張ってきた全校生徒の皆さん、ありがとうございました。皆さんのその立派な姿と練習の成果を、久しぶりに参観の制限をなくし、多くのご家庭や地域の皆様に見てもらえたこと、校長としてとてもうれしく思います。

さて、みなさんが日々学校で行う活動には、必ず目的があります。そしてその目的を達成するために、努力をし、学び続け、自分の成果や課題を実感して成長につなげています。学校生活はその繰り返しです。この蓮中祭にも4つの目的がありました。そのうち3つは、みなさんに対するものです。覚えていますか？

私は、今日だけでなく、今日まで毎日頑張ってきた皆さんの姿も含めて、その目的に大きく迫ることができたと思っています。ですのできっと多くの経験や成果、そして次につながる前向きな課題を感じることができたはずです。自分でしっかり振り返り、頑張れた自分を褒めましょう。次につなげるために自分を励ましましょう。

9月の始業式、前生徒会長の佐野さんが、各学年にメッセージを送ってくれました。

1年生は「見る学年」。仲間の頑張り、先輩の力強さなど、たくさん「見る」ことで、さまざまな刺激を受けたと思います。合唱は、1年生らしいはつらつとした歌声で良かったです。これからも多くの経験や良き伝統の中で成長し、半年後、頼もしい先輩となっていることを期待しています。

2年生は「見られる学年」。昨年度より一段成長した姿を見てもらえたと思います。日頃の仲の良い学年の雰囲気が、それぞれのクラスから伝わる合唱でした。もしかしたら、もっとできたはずだと思った人やクラスもあったかもしれません。それでも、これからの蓮中は、自分たちが引っ張っていくんだという、自覚が改めて感じられました。これからの蓮中をよろしく願います。

3年生は「魅せる学年」。順位はつきましたが、どのクラスも参観したすべての人たちの心に届く、心が揺さぶられる、まさに「魅了した」素晴らしい合唱でした。皆さんには、卒業するまで、受け継いだ伝統や蓮中生の誇りを、伝え続けてほしいですし、魅せ続けてほしいと願っています。

I組のみなさん、今年も素晴らしい合唱と合奏でした。皆さんの発表は、いつも蓮中祭を一段と盛り上げてくれます。温かい気持ちにさせてくれます。そして、一生懸命ひたむきに努力することの大切さや、その成果を発表するすばらしさを私たちに教えてくれます。心に残る発表でした。

そして、吹奏楽部、演劇部の皆さん、有志や3年代表生徒の皆さん、限られた時間の中での、練習や準備だったと思います。力を出し切った、達成感や満足感に満たされていますか。それとも悔しさや物足りなさが残ってしまったのでしょうか。私は、一生懸命に演じ、演奏し、発表する皆さんの声も音も姿も心に深く入り込んできました。素晴らしい発表だったと思います。

最後になりますが、保護者・地域の皆様、最後まで参観いただきありがとうございました。生徒たちは、このように日々たくましく、成長しています。これからもご支援をよろしく願います。

来年1月の蓮中祭展示の部でも皆さんの素晴らしい作品が会場に展示されることを楽しみにして、講評を終わります。